

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 上三川町	(栃木県)90000 (上三川町)93017	1	平成22年度～ 平成25年度	平成22年度～ 平成24年度
活性化計画の区域				
三村地区(栃木県河内郡上三川町) 三村地区活性化計画は、栃木県河内郡上三川町三村地区の受益22.5haを計画区域とし、当該地区の農道L=1,913mを整備することで農業生産性の向上、農業所得の増加による農業経営の安定化を図り、農家戸数及び農業従事者数の減少を抑制し、定住化を促進することを目標として区域策定した。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	22.5ha	22.5ha	100	

(コメント)

定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能確保については目標を100%達成した。  
また、定住化については農家戸数目標値41戸に対して38戸、農業従事者数目標100人に対して86人(実績値は農業委員会選挙名簿調べ)であった。  
今回、農業基盤が整備されたことで定住化が促進されると思われる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用道路	道路工L=1,913 m			上三川町
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
上三川町	平成22年度	平成24年度	平成25年7月31日	
事業の効果				
本計画路線の整備により、圃場から集出荷施設への生産物の運搬時の荷傷み防止や集落から圃場への生産資材の輸送の改善により農業経営の安定を図ることができた。				

3 総合評価

(コメント)

(栃木県)

本事業により、農道が拡幅舗装され、大型農業機械の利用が容易になり、野菜の荷痛み防止が図られたことにより、農業生産性の向上と野菜の栽培拡大が期待される。今後は、農業経営が安定化することで当該地域の定住化が促進させられると思われる。

(上三川町)

本地区の農道整備を行うことにより、農業従事者の高齢化・後継者不足が進み地域活力が低下する中、農業経営の安定化を図り地域の活性化に貢献している。

4 第三者の意見

(コメント)

本地域の農道（拡幅）が整備されたことにより、地域農業の活性化、農業生産力の向上及び農業経営の合理化が見込まれ、農業者の生活向上に寄与している。今後も、引続き同様の効果的な事業を積極的に導入されたい。